

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

PCT/JP 01/04226

21.05.01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日  
Date of Application:

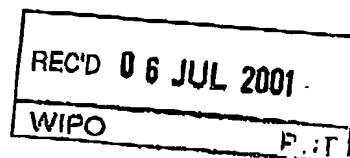
2000年 5月23日

出願番号  
Application Number:

特願2000-151032

出願人  
Applicant(s):

東洋▲ろ▼機製造株式会社

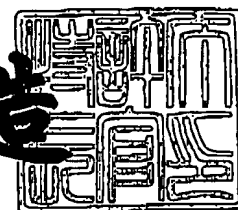


PRIORITY  
DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2001年 6月 8日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3053784

特 2 0 0 0 - 1 5 1 0 3 2

【書類名】 特許願  
【整理番号】 T12-0372  
【提出日】 平成12年 5月23日  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 B01D 27/00  
B01D 27/04  
B01D 27/06  
B01D 27/14

## 【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜北市中瀬 7 8 0 0 番地 東洋▲ろ▼機製造株式  
会社内

【氏名】 鈴木 厚

## 【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜北市中瀬 7 8 0 0 番地 東洋▲ろ▼機製造株式  
会社内

【氏名】 大庭 敏記

## 【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜北市中瀬 7 8 0 0 番地 東洋▲ろ▼機製造株式  
会社内

【氏名】 松下 範彦

## 【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜北市中瀬 7 8 0 0 番地 東洋▲ろ▼機製造株式  
会社内

【氏名】 鈴木 克美

## 【特許出願人】

【識別番号】 000223034

【氏名又は名称】 東洋▲ろ▼機製造株式会社

## 【代理人】

【識別番号】 100083839

特2000-151082

【弁理士】

【氏名又は名称】 石川 泰男

【電話番号】 03-5443-8461

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 007191

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9005718

【プルーフの要否】 要

特 2 0 0 0 - 1 5 1 0 3 2

【書類名】 明細書

【発明の名称】 エアフィルタ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 油が含浸された第 1 のフィルタ層と、

前記第 1 のフィルタ層よりも下流に設けられ、前記油をはじく性質を有する撥油層からなる第 2 のフィルタ層とを備え、

前記第 1 のフィルタ層および前記第 2 のフィルタ層は濾紙により形成されている、

前記第 1 のフィルタ層のフィルタ材は、前記第 2 のフィルタ層のフィルタ材より密に設けられていることを特徴とするエアフィルタ。

【請求項 2】 前記第 1 のフィルタ層と前記第 2 のフィルタ層とが一体に構成されていることを特徴とする請求項 1 に記載のエアフィルタ。

【請求項 3】 請求項 1 に記載のエアフィルタに、さらに他の層を含ませてなるエアフィルタ。

【請求項 4】 前記第 1 のフィルタ層のポアサイズは  $70 \sim 120 \mu\text{m}$  であり、前記第 2 のフィルタ層のポアサイズは  $100 \sim 180 \mu\text{m}$  であることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載のエアフィルタ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、エアフィルタ、とくにカーボン粒子を効率よく捕捉できるエアフィルタに関する。

【0002】

【従来の技術】

車両用のエアフィルタとして、濾紙に油を含浸させたウェットタイプのフィルタが知られている。一般的には含浸油としてビスカスオイルが用いられ、通称「ビスカスタイプ」のエアフィルタと呼ばれている。ビスカスタイプのエアフィルタは、油を含浸させないドライタイプのフィルタに比較すると寿命を長くできる特長がある。ビスカスタイプのエアフィルタでは、フィルタ表面の油にダストを

特 2000-151032

捕捉させた後、捕捉されたダストにさらに油が浸透することによって、ダストの表面に次のダストを捕捉する作用が発生する。このようにダストを連鎖的に捕捉することができるため、フィルタの容積当たりの捕捉量が増大する。

## 【0003】

また、改良されたビスカスタイプのエアフィルタが実公昭63-27767号公報に記載されている。実公昭63-27767号公報に記載のエアフィルタでは、比較的密な第1フィルタ材と、比較的粗な第2フィルタ材とを積層している。このような積層構造を採用することにより、第1フィルタ材および第2フィルタ材の油の含浸率を異なるものとし、これによってフィルタの目詰まりを防止して、効率よくダストを捕捉するようにしている。

## 【0004】

## 【発明が解決しようとする課題】

しかし、油を含浸させたウェットタイプのフィルタではカーボン粒子を効率よく捕捉することができないという問題がある。これに対して、油を含浸させないドライタイプのフィルタを用いればカーボン粒子を効率よく捕捉することができるが、フィルタの容積当たりのダスト捕捉量が少ないという欠点がある。また、不織布を用いる場合には、高流速時および高脈動時においてダスト透過が発生し、またコストが上昇するという問題がある。

## 【0005】

本発明は、フィルタの容積当たりのダスト捕捉量を大きくとりつつ、カーボン粒子を効率よく捕捉することができ、しかもコストを低く抑えることができるエアフィルタを提供することを目的とする。

## 【0006】

## 【課題を解決するための手段】

以下、本発明について説明する。なお、本発明の理解を容易にするために添付図面の参照符号を括弧書きにて付記するが、それにより本発明が図示の形態に限定されるものではない。

## 【0007】

請求項1の発明は、油が含浸された第1のフィルタ層(11)と、第1のフィ

特 2 0 0 0 - 1 5 1 0 3 2

ルタ層よりも下流に設けられ油をはじく性質を有する撥油層からなる第2のフィルタ層（12）とを備え、第1のフィルタ層および第2のフィルタ層は濾紙により形成されていて、第1のフィルタ層のフィルタ材は、第2のフィルタ層のフィルタ材より密に設けられていることを特徴とするエアフィルタ（10）により前記課題を解決する。

【0008】

この発明によれば、第1のフィルタ層によりダストを捕捉し、第2のフィルタ層によりカーボン粒子を捕捉するので、両者により効率的な濾過を実現することができる。また、2つのフィルタ層は濾紙で形成されているので、高流速時および高脈動時においてダスト透過を防止し、かつ材料コストを低く押さえることができる。また第2のフィルタ層は撥油性を有しているので、第1のフィルタ層の油分が下流側に持ち去られることが防止される。さらに第2のフィルタ層のフィルタ材は第1のフィルタ層より粗となるように設けられているので、圧力損失を低く押さえることができる。

【0009】

請求項2の発明は、請求項1に記載のエアフィルタにおいて、第1のフィルタ層と第2のフィルタ層とが一体に構成されていることを特徴とする。

【0010】

この発明によれば、第1のフィルタ層と第2のフィルタ層とを一体に構成できるので、層構成を単純なものとすることができるとともに、必要な場合にはフィルタ全体の厚みを調整することができる。

【0011】

請求項3の発明は、請求項1に記載のエアフィルタに、さらに他の層を含ませるエアフィルタにより前記課題を解決する。

【0012】

この発明によれば、他の層を含ませることにより、濾材の性能を向上させることができる。

【0013】

請求項4の発明は、請求項1～3のいずれかに記載のエアフィルタにおいて、

特 2000-151032

第1のフィルタ層のポアサイズは70～120 $\mu\text{m}$ であり、第2のフィルタ層のポアサイズは100～180 $\mu\text{m}$ であることを特徴とする。

【0014】

この発明によれば、第2のフィルタ層のフィルタ材は第1のフィルタ層より粗となるように設けられているので、圧力損失を低く押さえることができる。

【0015】

【発明の実施の形態】

以下、図1～図6を参照しつつ本発明によるエアフィルタの実施形態につき説明する。

【0016】

図1に示すエアフィルタ10は、折り曲げられたフィルタ材1と、矩形状に形成され、フィルタ材1を保持するプラスチック製の枠材2とからなる。図1に示すようにフィルタ材1はその周辺部において枠材2にインサート成形され、枠材2に固定される。

【0017】

図2に示す第1の実施形態にかかるフィルタ材1aはフィルタ材にビスカスオイル等の油を含浸させた第1のフィルタ層11と、油をはじく性質を有する撥油層からなる第2のフィルタ層12とを備えている。第2のフィルタ層12は撥油層として形成されており、撥油層の油をはじく性質によって、第1のフィルタ層11に含浸された油が第2のフィルタ層12に移動することを阻止ないし抑制している。第1のフィルタ層11の上面には第1のフィルタ層11に含浸された油が滲み出ており、ダストを捕捉しやすい状態が形成される。一方第2のフィルタ層12に撥油性を持たせることにより、油を含浸させた第1のフィルタ層11によっては捕捉されず、第1のフィルタ層11を通過してきたカーボン粒子を、接触濾過により捕捉するフィルタ層が形成される。

【0018】

第2のフィルタ層12は、油をはじく性質を有する物質、例えばフッ素樹脂含浸濾紙などを適宜選択して使用することにより、撥油性を与えることができる。例えば、親油性のある第1のフィルター層と、上記フッ素樹脂含浸濾紙からなる第



特2000-151032

2のフィルター層をすき合わせて、両者を一体に構成しても良い。また、撥油剤を親油性のあるフィルタ材に塗布する方法によっても上記二層を一体に構成することができる。この場合の塗布方法としては、例えばスプレー法、ロール塗工法（ダイレクトロール法、キスコート法等）、ディッピング法等、各種の塗工法を用いることができる。塗工法を用いれば、簡単な工程により撥油層を形成できるという利点がある。

## 【0019】

図3に示す第2の実施形態にかかるフィルタ材1bはフィルタ材に油を含浸させた第1のフィルタ層11と、撥油層からなる第2のフィルタ層12とを接着剤層13により接合している。第1のフィルタ層11と第2のフィルタ層12とは接合面を空気が通過できるような状態で互いに接合されている。この実施形態においても第1のフィルタ層11の上面には第1のフィルタ層11に含浸された油が滲み出ており、ダストを捕捉しやすい状態が形成される。一方第2のフィルタ層に撥油性を持たせることにより、カーボン粒子を接触濾過により捕捉するフィルタ層が形成される。

## 【0020】

本実施形態のフィルタ材を製造する場合、第1のフィルタ層11と第2のフィルタ層12とを接着剤をはさんで重ね合わせて接合した後に、第1のフィルタ層11に油を含浸させる。

## 【0021】

接着剤層13に使用される接着剤は、フィルターの製造工程、及びその製造されたフィルターが使用される条件を考慮した上で、選択され、例えばホットメルト材等を用いることが望ましい。このようなホットメルト材の一例として、ダイナミックシートLNS-0000AB（東洋紡績株式会社製、「ダイナミック」は登録商標）が市中にて入手可能である。

## 【0022】

第1および第2の実施形態において、第1のフィルタ層11のポアサイズは、エアフィルタに要求される性能に応じて適切な値を選択することができ、例えば、70～120 $\mu$ mに設定される。第1のフィルタ層11ではダストがフィルタ

## 特2000-151032

の目に引っ掛かるようにしてダストの捕捉効率を決定するため、捕捉すべきダストの粒子径や圧力損失等を考慮してポアサイズの値を設定する。

## 【0023】

一方、撥油性を有する第2のフィルタ層12では、ポアサイズを、例えば、100～180 $\mu$ mに設定する。これらによるとフィルタ材全体としてのポアサイズは70～120 $\mu$ mとなる。このように、第2のフィルタ層12には比較的ポアサイズの大きいフィルタ材を用いるが、これは接触濾過によってカーボン粒子を捕捉するものであって、必ずしもフィルタ材を密にする必要がないからである。むしろ第1のフィルタ層11より第2のフィルタ層12のフィルタ材を粗に設定することにより、圧力損失を低く押さえることができる。

## 【0024】

図4に示す第3の実施形態にかかるフィルタ材1cは、フィルタ材に油を含浸させた第1のフィルタ層11と、第1中間層15と、第2中間層16と、クリーン層17が上流側から下流側に向けて配置されている。本実施形態においては、油をはじく性質を有する撥油層からなる第2のフィルタ層は、第1中間層15、第2中間層16、クリーン層17のいずれかで良く、他の層はそのフィルタの使用目的等を考慮して、材料、ポアサイズ、厚さ等を決定することができる。他の層の材質は例えば濾紙であっても良く、また不織布であっても良い。濾紙を用いる場合には、例えば撥水处理を施すことにより、インテークの吸入口が水を吸い込みやすい位置にあっても、エンジン内部への水の吸い込みを防止することができる。一方不織布を使用する場合には、撥水处理は不要であり、例えば燃料油揮発成分たるハイドロカーボンを捕捉させることができる。

## 【0025】

次に、本実施の形態のエアフィルタによるフィルタリングの作用について説明する。図1～図4における符号Aで示す矢印は空気が流れる方向を示している。図2～4に示すように、空気は最初に第1のフィルタ層11を通過し、次いで第2のフィルタ層を通過する。

## 【0026】

上記のように第1のフィルタ層11は油が含浸されたウェットタイプのフィル

特 2000-151032

タ層である。ダストを効率良く捕捉するには、フィルタ材が密で、かつ油含浸が必要不可欠である。また、この油を含む密なフィルタ層が空気流路表面にあることがダストを十分に捕捉するに欠かせない。したがって、これらの条件を満たす第1のフィルタ層11において空気中のダストを効率よく捕捉できる。しかし、一般に、油を含浸させたフィルタ材では空気中のカーボン粒子を効率よく捕捉することはできず、第1のフィルタ層11で効率よく捕捉されるのはカーボン粒子以外のダストである。

## 【0027】

第1のフィルタ層11を通過した空気は第2のフィルタ層12へ入る。上記のように第2のフィルタ層12は油をはじく撥油性のフィルタであり、カーボン粒子を効率よく捕捉することができる。第2のフィルタ層12では接触濾過によってカーボン粒子を捕捉する。

## 【0028】

このように、本発明にかかる各実施形態のエアフィルタでは、第1のフィルタ層11においてカーボン粒子以外のダストを効率よく捕捉し、第2のフィルタ層12において第1のフィルタ層11を通過したカーボン粒子を効率よく捕捉する。したがって、エアフィルタ全体としては、カーボン粒子およびダストのいずれをも効率よく捕捉することができる。また、空気の下流に向かって密なフィルタ材を配置する従来のエアフィルタと異なり、本実施の形態では第2のフィルタ層12において接触濾過によってカーボン粒子を捕捉するので、第2のフィルタ層12のフィルタ材を第1のフィルタ層11のものより粗くすることができ、もって圧力損失を小さく抑えることができる。

## 【0029】

一般にウェットタイプのフィルタでは、いわゆる空気による持ち去りと呼ばれる現象によって、油が空気の流れの下流に向けて転移する。しかし、本実施の形態のエアフィルタでは、第1のフィルタ層11の下流に撥油層たる第2のフィルタ層12を設けているので、撥油層の油をはじく性質によって油が第2のフィルタ層12に転移しにくい状態とされている。

## 【0030】

特 2 0 0 0 - 1 5 1 0 3 2

一般に、カーボン粒子を捕捉する性能はフィルタ層における油の含浸量の影響を受け、油が含浸されると捕捉性能が低下する。したがって、仮に第2のフィルタ層12に油が含浸されると、カーボン粒子を効率よく捕捉することができなくなる。ところが本実施の形態では、上記のように第2のフィルタ層12は撥油層であり油の転移が抑制されるので、第1のフィルタ層11から第2のフィルタ層12に向けてほとんど油が転移しない。このため第2のフィルタ層12を油分の無い状態のまま維持することができ、よってカーボン粒子の捕捉性能を長期にわたり高い状態に保つことができる。

## 【0031】

また、第2のフィルタ層12に油が転移しにくいと、事実上、油が第2のフィルタ層12からさらに下流に持ち去られるおそれもない。このため、例えば、本実施の形態のエアフィルタを車両用エンジンの吸気経路に取り付けた場合に、エンジン燃焼室内に油が吸入されるという不都合を生じさせない。したがって、第2のフィルタ層12以降の下流側に第3のフィルタ層、第4のフィルタ層等を設ける場合にも、フィルタ材の密度は上流側より粗となるように設けられていることが望ましい。

## 【0032】

なお、両実施の形態にかかるエアフィルタを車両用のエアフィルタとして用いる場合には、フィルタ材1全体の厚みを好ましくは0.80mm～3.50mm、さらに好ましくは0.90mm～1.60mmとする。この場合、第1のフィルタ層の厚みは0.45mm～0.80mm、第2のフィルタ層の厚みは0.45mm～0.80mmとすることが好ましい。

## 【0033】

図1～6に示すように、本実施の形態ではフィルタ材1を折り曲げてフィルタの実質的な面積を増大させるようにしているが、図5(c)のように、フィルタ材1を平面状に伸ばした状態で使用しても良い。一方、図5(a)、(b)は、フィルタ材1を折り曲げてパネル型フィルタを形成した例を示している。また、図6(a)、(b)のようにフィルタ材1を丸めて筒状や菊花状に形成し、筒の内側から外側、あるいは外側から内側に向けて空気を流すようにするなど、自由

特2000-151032

に形状を選択できる。

## 【0034】

なお、以上において説明したボアサイズを測定する試験法について、図7を参照しつつ以下に簡単に説明する。2つのアルミ管21、22の間にサンプルたる29mmの直径を有する円盤状フィルタ23を気密を保って配置する。フィルタ23下方のアルミ管22には、その内部の空気の圧力が一定となるように下端側にバルブ26が設けられている。さらにバルブ26の先はコンプレッサなどを備えたエア圧入手段28へと導かれている。

## 【0035】

アルミ管22の側面にはエアサンプラー管25が取り付けられている。エアサンプラー管25は圧力計27へと導かれている。このようにして、アルミ管22の内部24の圧力は、圧力計27にて把握できるようになっている。

## 【0036】

ボアサイズを測定するときには、まずフィルタ23上方のアルミ管21にイソプロピルアルコールを満たす。アルミ管22の内部24は大気圧となっている。その後バルブ26を徐々に解放してエア圧入手段28からエアを送り込みアルミ管22の内部24の圧力を次第に高めてゆく。そして最初にフィルタ23の上面からイソプロピルアルコール内に一つの気泡が出たとき、外気とガラス管22の内部24の圧力との差圧を圧力計27にて確認する。

## 【0037】

この差圧から以下に示す換算表によりボアサイズ( $\mu\text{m}$ )を求める。なお、通常使用されている換算表においては、圧力の単位として「 $\text{mmHg}$ 」が使用されているので、以下の表においてはこれにSI単位である「 $\text{kPa}$ 」を併記した。

## 【0038】

特2000-151032

【表1】

圧力 圧力 ポアサイズ			圧力 圧力 ポアサイズ			圧力 圧力 ポアサイズ		
mmAq	Pa	$\mu\text{m}$	mmAq	Pa	$\mu\text{m}$	mmAq	Pa	$\mu\text{m}$
50	490.0	254.3	84	823.2	128.6	118	1156.4	86.0
51	499.8	247.2	85	833.0	126.7	119	1166.2	85.2
52	509.6	240.5	86	842.8	124.9	120	1176.0	84.4
53	519.4	234.1	87	852.6	123.2	121	1185.8	83.6
54	529.2	228.1	88	862.4	121.5	122	1195.6	82.8
55	539.0	222.3	89	872.2	119.8	123	1205.4	82.0
56	548.8	216.9	90	882.0	118.2	124	1215.2	81.3
57	558.6	211.7	91	891.8	116.7	125	1225.0	80.5
58	568.4	206.7	92	901.6	115.2	126	1234.8	79.8
59	578.2	202.0	93	911.4	113.7	127	1244.6	79.1
60	588.0	197.5	94	921.2	112.2	128	1254.4	78.4
61	597.8	193.2	95	931.0	110.8	129	1264.2	77.7
62	607.6	189.0	96	940.8	109.5	130	1274.0	77.0
63	617.4	185.1	97	950.6	108.1	131	1283.8	76.4
64	627.2	181.3	98	960.4	106.8	132	1293.6	75.7
65	637.0	177.6	99	970.2	105.5	133	1303.4	75.1
66	646.8	174.1	100	980.0	104.3	134	1313.2	74.4
67	656.6	170.8	101	989.8	103.1	135	1323.0	73.8
68	666.4	167.5	102	999.6	101.9	136	1332.8	73.2
69	676.2	164.4	103	1009.4	100.7	137	1342.6	72.6
70	686.0	161.4	104	1019.2	99.0	138	1352.4	72.0
71	695.8	158.5	105	1029.0	98.5	139	1362.2	71.4
72	705.6	155.7	106	1038.8	97.4	140	1372.0	70.8
73	715.4	153.0	107	1048.6	96.3	141	1381.8	70.3
74	725.2	150.4	108	1058.4	95.3	142	1391.6	69.7
75	735.0	147.9	109	1068.2	94.3	143	1401.4	69.2
76	744.8	145.5	110	1078.0	93.3	144	1411.2	68.5
77	754.6	143.1	111	1087.8	92.3	145	1421.0	68.1
78	764.4	140.8	112	1097.6	91.4	146	1430.8	67.6
79	774.2	138.6	113	1107.4	90.4	147	1440.6	67.1
80	784.0	136.5	114	1117.2	89.5	148	1450.4	66.6
81	793.8	134.4	115	1127.0	88.6	149	1460.2	66.1
82	803.6	132.4	116	1136.8	87.7	150	1470.0	65.8
83	813.4	130.4	117	1146.6	86.9	151	1479.8	65.1

【0039】

特 2000-151032

【表2】

圧力	圧力	ポアサ	圧力	圧力	ポアサ	圧力	圧力	ポアサ
mmAq	Pa	μm	mmAq	Pa	μm	mmAq	Pa	μm
152	1489.6	64.8	188	1822.8	51.8	220	2156.0	43.2
153	1499.4	64.2	187	1832.6	51.5	221	2165.8	43.0
154	1509.2	63.7	188	1842.4	51.2	222	2175.6	42.8
155	1519.0	63.2	189	1852.2	50.9	223	2185.4	42.5
156	1528.8	62.8	190	1862.0	50.6	224	2195.2	42.3
157	1538.6	62.4	191	1871.8	50.3	225	2205.0	42.1
158	1548.4	61.9	192	1881.6	50.0	226	2214.8	41.9
159	1558.2	61.5	193	1891.4	49.7	227	2224.6	41.7
160	1568.0	61.1	194	1901.2	49.4	228	2234.4	41.5
161	1577.8	60.6	195	1911.0	49.2	229	2244.2	41.4
162	1587.6	60.2	196	1920.8	48.9	230	2254.0	41.2
163	1597.4	59.8	197	1930.6	48.6	231	2263.8	41.0
164	1607.2	59.4	198	1940.4	48.4	232	2273.6	40.8
165	1617.0	59.0	199	1950.2	48.1	233	2283.4	40.6
166	1626.8	58.6	200	1960.0	47.8	234	2293.2	40.4
167	1636.6	58.2	201	1969.8	47.6	235	2303.0	40.2
168	1646.4	57.9	202	1979.6	47.3	236	2312.8	40.0
169	1656.2	57.5	203	1989.4	47.1	237	2322.6	39.9
170	1666.0	57.1	204	1999.2	46.8	238	2332.4	39.7
171	1675.8	56.7	205	2009.0	46.6	239	2342.2	39.5
172	1685.6	56.4	206	2018.8	46.3	240	2352.0	39.3
173	1695.4	56.0	207	2028.6	46.1	241	2361.8	39.2
174	1705.2	55.7	208	2038.4	45.9	242	2371.6	39.0
175	1715.0	55.3	209	2048.2	45.6	243	2381.4	38.8
176	1724.8	55.0	210	2058.0	45.4	244	2391.2	38.6
177	1734.6	54.6	211	2067.8	45.2	245	2401.0	38.5
178	1744.4	54.3	212	2077.6	44.9	246	2410.8	38.3
179	1754.2	54.0	213	2087.4	44.7	247	2420.6	38.1
180	1764.0	53.6	214	2097.2	44.5	248	2430.4	38.0
181	1773.8	53.3	215	2107.0	44.2	249	2440.2	37.8
182	1783.6	53.0	216	2116.8	44.0	250	2450.0	37.7
183	1793.4	52.7	217	2126.6	43.8	251	2459.8	37.5
184	1803.2	52.4	218	2136.4	43.6	252	2469.6	37.4
185	1813.0	52.1	219	2146.2	43.4	253	2479.4	37.2

【0040】

特2000-151032

【表3】

圧力 圧力 ポアサイズ			圧力 圧力 ポアサイズ			圧力 圧力 ポアサイズ		
mmAq	Pa	$\mu m$	mmAq	Pa	$\mu m$	mmAq	Pa	$\mu m$
254	2489.2	37.1	288	2822.4	32.4	322	3155.6	28.8
255	2499.0	36.9	289	2832.2	32.3	323	3165.4	28.7
256	2508.8	36.8	290	2842.0	32.2	324	3175.2	28.6
257	2518.6	36.6	291	2851.8	32.0	325	3185.0	28.5
258	2528.4	36.5	292	2861.6	31.9	326	3194.8	28.4
259	2538.2	36.3	293	2871.4	31.9	327	3204.6	28.3
260	2548.0	36.1	294	2881.2	31.7	328	3214.4	28.2
261	2557.8	35.9	295	2891.0	31.6	329	3224.2	28.1
262	2567.6	35.8	296	2900.8	31.5	330	3234.0	28.0
263	2577.4	35.7	297	2910.6	31.4	331	3243.8	28.0
264	2587.2	35.5	298	2920.4	31.3	332	3253.6	27.9
265	2597.0	35.4	299	2930.2	31.1	333	3263.4	27.8
266	2606.8	35.2	300	2940.0	31.0	334	3273.2	27.7
267	2616.6	35.2	301	2949.8	30.9	335	3283.0	27.6
268	2626.4	35.0	302	2959.6	30.8	336	3292.8	27.5
269	2636.2	34.8	303	2969.4	30.7	337	3302.6	27.4
270	2646.0	34.7	304	2979.2	30.6	338	3312.4	27.4
271	2655.8	34.6	305	2989.0	30.5	339	3322.2	27.3
272	2665.6	34.4	306	2998.8	30.4	340	3332.0	27.2
273	2675.4	34.3	307	3008.6	30.3	341	3341.8	27.1
274	2685.2	34.1	308	3018.4	30.2	342	3351.6	27.0
275	2695.0	34.0	309	3028.2	30.1	343	3361.4	26.9
276	2704.8	33.9	310	3038.0	30.0	344	3371.2	26.9
277	2714.6	33.7	311	3047.8	29.9	345	3381.0	26.8
278	2724.4	33.6	312	3057.6	29.8	346	3390.8	26.7
279	2734.2	33.4	313	3067.4	29.7	347	3400.6	26.6
280	2744.0	33.4	314	3077.2	29.6	348	3410.4	26.5
281	2753.8	33.3	315	3087.0	29.5	349	3420.2	26.5
282	2763.6	33.1	316	3096.8	29.4	350	3430.0	26.4
283	2773.4	33.0	317	3106.6	29.3	351	3439.8	26.3
284	2783.2	32.9	318	3116.4	29.2	352	3449.6	26.2
285	2793.0	32.8	319	3126.2	29.1	353	3459.4	26.1
286	2802.8	32.5	320	3136.0	29.0	354	3469.2	26.1
287	2812.6	32.5	321	3145.8	28.9	355	3479.0	26.0

【0041】



特2000-151032

【表4】

圧力 ポアサイズ			圧力 ポアサイズ			圧力 ポアサイズ		
mmAq	Pa	$\mu\text{m}$	mmAq	Pa	$\mu\text{m}$	mmAq	Pa	$\mu\text{m}$
356	3488.8	25.9	390	3822.0	23.6	424.0	4155.2	21.6
357	3498.6	25.8	391	3831.8	23.5	425.0	4165.0	21.6
358	3508.4	25.8	392	3841.6	23.4	426.0	4174.8	21.5
359	3518.2	25.7	393	3851.4	23.4	427.0	4184.6	21.5
360	3528.0	25.6	394	3861.2	23.3	428.0	4194.4	21.4
361	3537.8	25.5	395	3871.0	23.3	429.0	4204.2	21.4
362	3547.6	25.5	396	3880.8	23.2	430.0	4214.0	21.3
363	3557.4	25.4	397	3890.6	23.1	431.0	4223.8	21.3
364	3567.2	25.3	398	3900.4	23.1	432.0	4233.6	21.2
365	3577.0	25.2	399	3910.2	23.0	433.0	4243.4	21.2
366	3586.8	25.2	400	3920.0	23.0	434.0	4253.2	21.1
367	3596.6	25.1	401	3929.8	22.9	435.0	4263.0	21.1
368	3606.4	25.0	402	3939.6	22.8	436.0	4272.8	21.0
369	3616.2	25.0	403	3949.4	22.8	437.0	4282.6	21.0
370	3626.0	24.9	404	3959.2	22.7	438.0	4292.4	20.9
371	3635.8	24.8	405	3969.0	22.7	439.0	4302.2	20.9
372	3645.6	24.8	406	3978.8	22.6	440.0	4312.0	20.8
373	3655.4	24.7	407	3988.6	22.6	441.0	4321.8	20.8
374	3665.2	24.6	408	3998.4	22.5	442.0	4331.6	20.7
375	3675.0	24.6	409	4008.2	22.4	443.0	4341.4	20.7
376	3684.8	24.5	410	4018.0	22.4	444.0	4351.2	20.6
377	3694.6	24.4	411	4027.8	22.3	445.0	4361.0	20.6
378	3704.4	24.3	412	4037.6	22.3	446.0	4370.8	20.5
379	3714.2	24.3	413	4047.4	22.2	447.0	4380.6	20.5
380	3724.0	24.2	414	4057.2	22.2	448.5	4395.3	20.4
381	3733.8	24.1	415	4067.0	22.1	450.7	4416.9	20.3
382	3743.6	24.1	416	4076.8	22.1	452.8	4437.4	20.2
383	3753.4	24.0	417	4086.6	22.0	455.0	4459.0	20.1
384	3763.2	24.0	418	4096.4	21.9	457.2	4480.6	20.0
385	3773.0	23.9	419	4106.2	21.9	459.2	4500.2	19.9
386	3782.8	23.8	420	4116.0	21.8	461.5	4522.7	19.8
387	3792.6	23.8	421	4125.8	21.8	463.8	4545.2	19.7
388	3802.4	23.7	422	4135.6	21.7	466.1	4567.8	19.6
389	3812.2	23.6	423	4145.4	21.7	468.3	4589.3	19.5

【0042】

特 2000-151032

【表5】

圧力 ポアサイズ			圧力 ポアサイズ			圧力 ポアサイズ		
mmAq	Pa	$\mu m$	mmAq	Pa	$\mu m$	mmAq	Pa	$\mu m$
470.6	4611.9	19.4	567.7	5563.5	16.0	716.5	7021.7	12.6
471.6	4621.7	19.3	570.9	5594.8	15.9	722.4	7079.5	12.5
472.6	4631.5	19.2	576.0	5644.8	15.8	727.9	7133.4	12.4
473.6	4641.3	19.1	578.3	5667.3	15.7	733.8	7191.2	12.3
474.6	4651.1	19.0	581.7	5700.7	15.6	739.6	7248.1	12.2
475.6	4660.9	18.9	588.5	5767.3	15.5	745.7	7307.9	12.1
476.6	4670.7	18.8	589.0	5772.2	15.4	751.8	7367.6	12.0
477.6	4680.5	18.7	592.8	5809.4	15.3	757.9	7427.4	11.9
478.6	4690.3	18.6	596.6	5846.7	15.2	764.3	7490.1	11.8
479.6	4700.1	18.5	600.4	5883.9	15.1	770.6	7551.9	11.7
480.6	4709.9	18.4	604.5	5924.1	15.0	777.2	7616.6	11.6
481.6	4719.7	18.3	608.3	5961.3	14.9	783.8	7681.2	11.5
482.6	4729.5	18.2	612.4	6001.5	14.8	789.9	7741.0	11.4
483.6	4739.3	18.1	616.5	6041.7	14.7	797.3	7813.5	11.3
484.6	4749.1	18.0	620.5	6080.9	14.6	804.4	7883.1	11.2
485.6	4758.9	17.9	624.8	6123.0	14.5	811.5	7952.7	11.1
486.6	4768.7	17.8	628.9	6163.2	14.4	817.9	8015.4	11.0
487.6	4778.5	17.7	633.2	6205.4	14.3	826.0	8094.8	10.9
488.6	4788.3	17.6	637.5	6247.5	14.2	833.6	8169.3	10.8
489.6	4798.1	17.5	642.1	6292.6	14.1	841.2	8243.8	10.7
490.6	4807.9	17.4	646.4	6334.7	14.0	849.1	8321.2	10.6
491.6	4817.7	17.3	651.6	6385.7	13.9	857.0	8398.6	10.5
492.6	4827.5	17.2	655.6	6424.9	13.8	865.1	8478.0	10.4
493.6	4837.3	17.1	660.4	6471.9	13.7	873.3	8558.3	10.3
494.6	4847.1	17.0	664.9	6516.0	13.6	881.6	8639.7	10.2
495.6	4856.9	16.9	669.8	6564.0	13.5	890.2	8724.0	10.1
496.6	4866.7	16.8	674.9	6614.0	13.4	899.1	8811.2	10.0
497.6	4876.5	16.7	679.7	6661.1	13.3			
498.6	4886.3	16.6	684.8	6711.0	13.2			
499.6	4896.1	16.5	689.9	6761.0	13.1			
500.6	4905.9	16.4	694.9	6810.0	13.0			
501.6	4915.7	16.3	700.3	6862.9	12.9			
502.6	4925.5	16.2	705.6	6914.9	12.8			
503.6	4935.3	16.1	711.2	6969.8	12.7			

【0043】

## 【発明の効果】

本発明によれば、油が含浸された第1のフィルタ層と、第1のフィルタ層よりも下流に設けられ、油をはじく性質を有する撥油層たる第2のフィルタ層とを備えるので、第1のフィルタ層の油が第2のフィルタ層に転移しにくくなる。した

特 2000-151032

がって、油が含浸された第1のフィルタ層によってダストを捕捉し、油が含浸されない第2のフィルタ層によってカーボン粒子を効率よく捕捉することができる。また第2のフィルタ層のフィルタ材を第1のフィルタ層のフィルタ材より粗とすることができるので、圧力損失を低く押さえることが可能である。

**【図面の簡単な説明】****【図1】**

本発明によるエアフィルタの実施の形態を示す断面図。

**【図2】**

第1の実施形態にかかるフィルタ材を示す断面図。

**【図3】**

第2の実施形態にかかるフィルタ材を示す断面図。

**【図4】**

第3の実施形態にかかるフィルタ材を示す断面図。

**【図5】**

第4の実施形態にかかるフィルタ材を示す全体図。

**【図6】**

第5の実施形態にかかるフィルタ材を示す全体図。

**【図7】**

ポアサイズ測定装置を示す図。

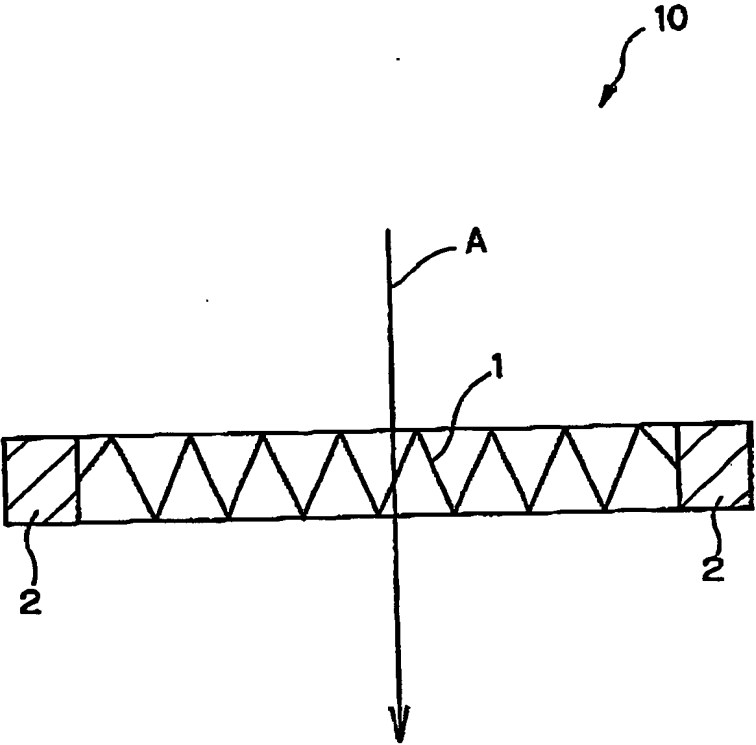
**【符号の説明】**

- 1 フィルタ材
- 10 エアフィルタ
- 11 第1のフィルタ層
- 12 第2のフィルタ層
- 13 接着層（接着剤）

特2000-151032

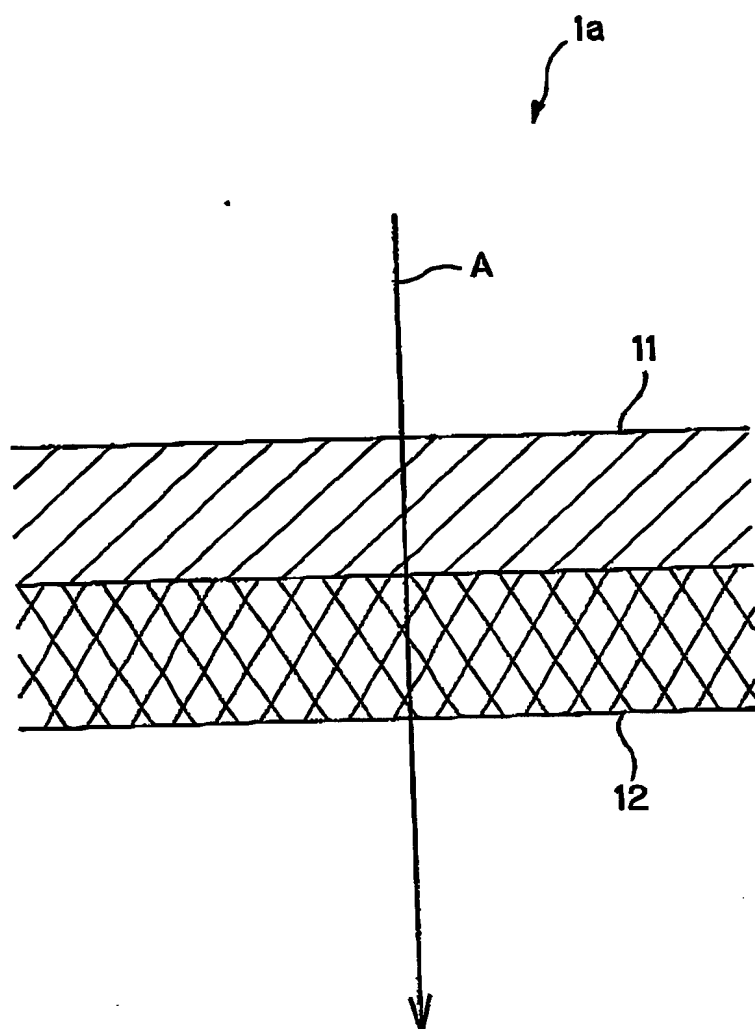
【書類名】 図面

【図1】



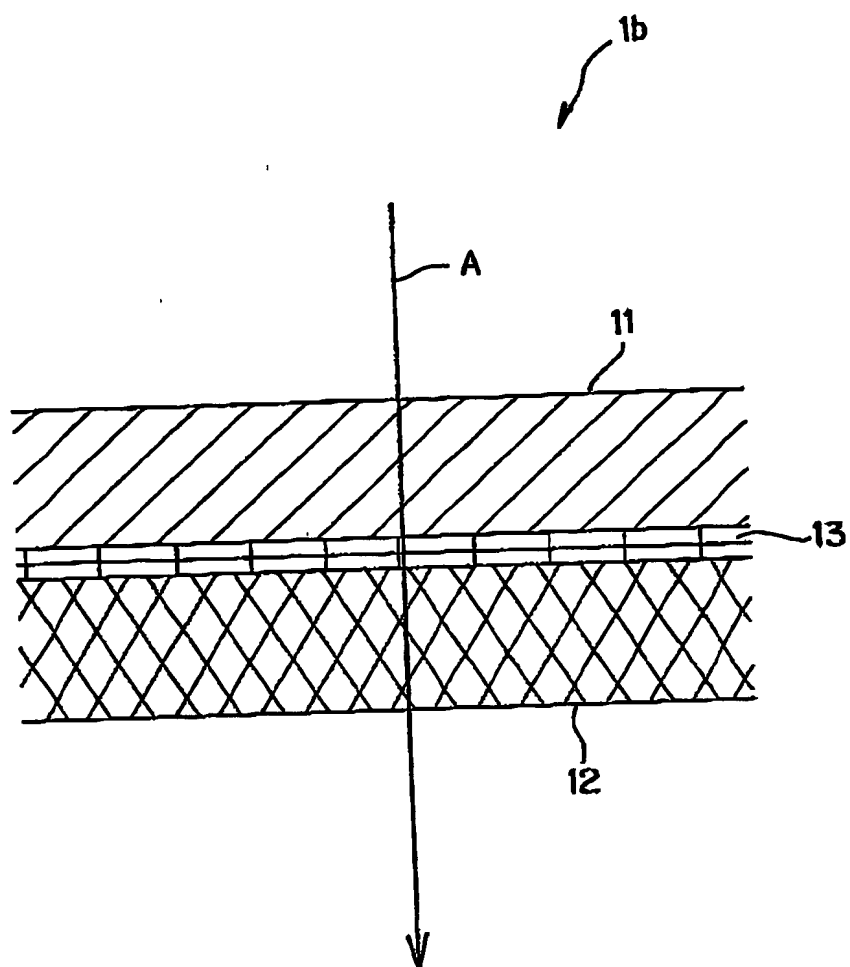
特2000-151032

【図2】



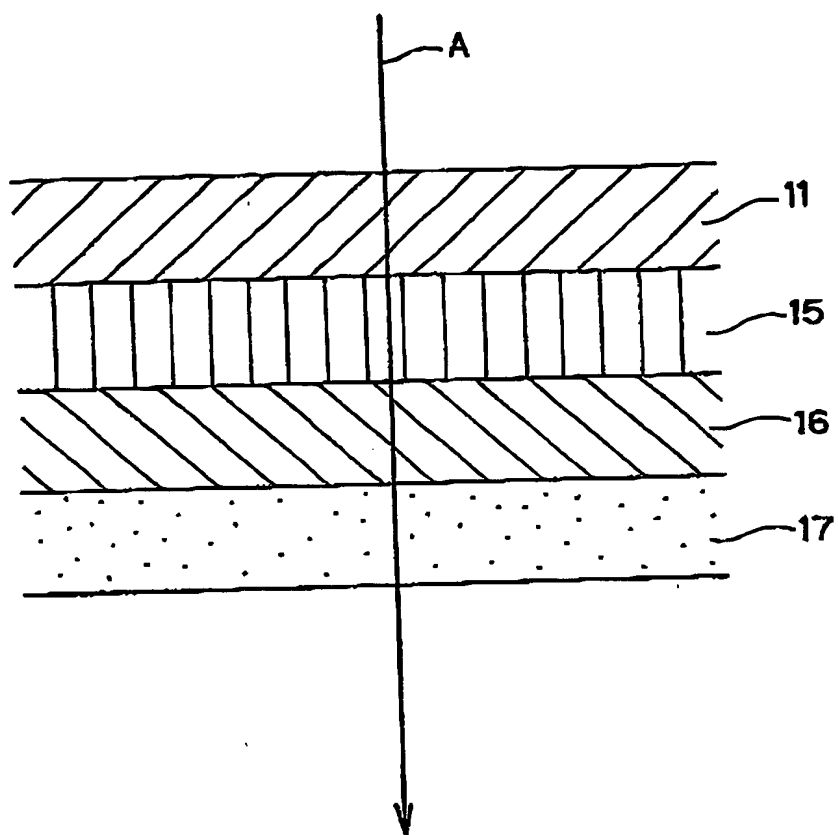
特 2000-151032

【図3】



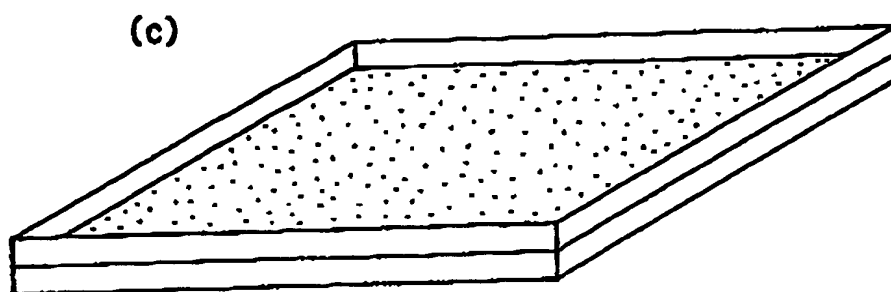
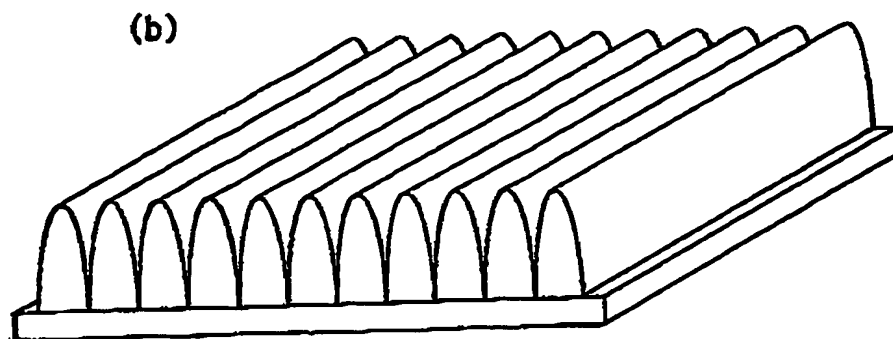
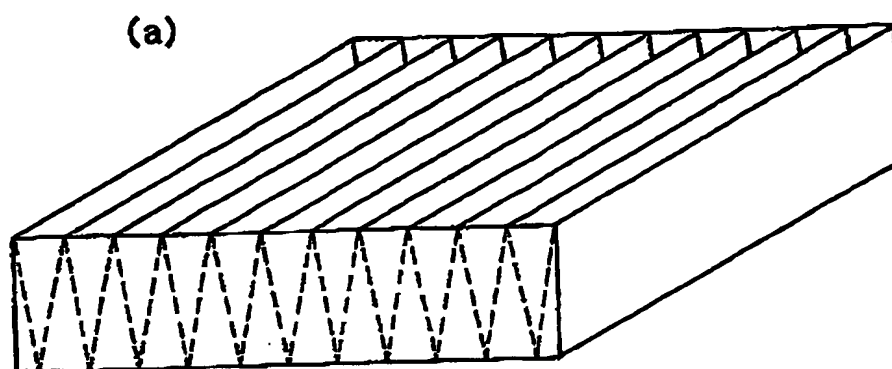
特2000-151032

【図4】



特 2000-151032

【図5】

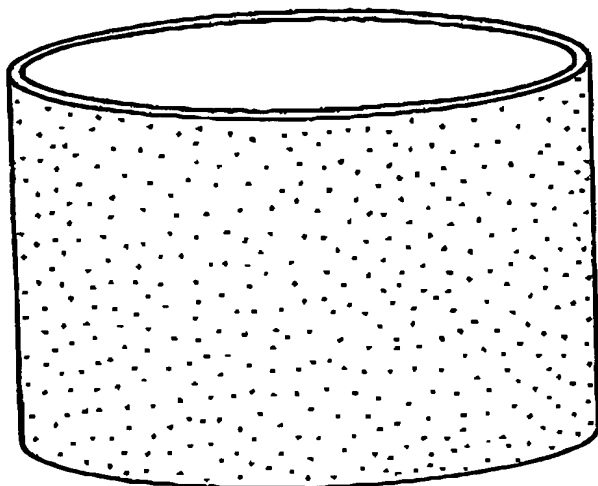




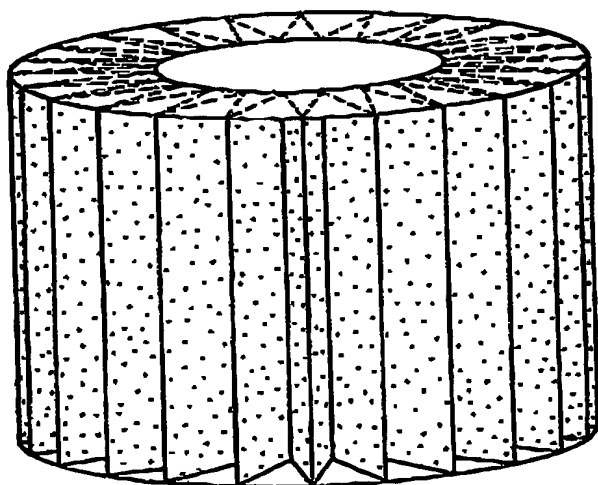
特2000-151032

【図6】

(a)

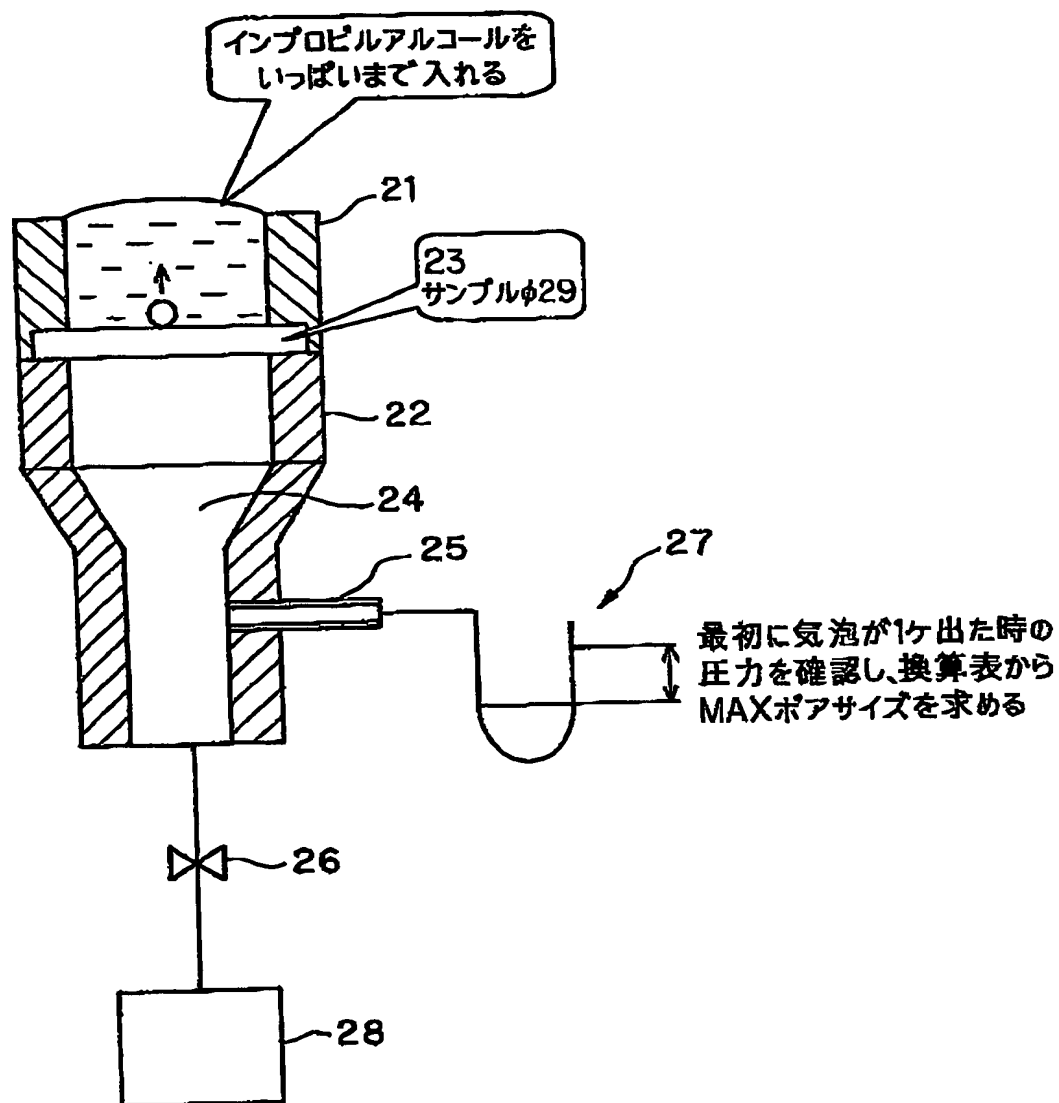


(b)



特2000-151032

【図7】



特2000-151032

【害類名】 要約書

【要約】

【課題】 大気中のダストに対し、長寿命を保ちつつ、カーボン粒子を効率よく捕捉することができ、しかもコストを低く抑えることができるエアフィルタを提供する。

【解決手段】 油が含浸された第1のフィルタ層11と、第1のフィルタ層11よりも下流に設けられ、油をはじく性質を有する撥油層たる第2のフィルタ層12とを備え、第1のフィルタ層11のフィルタ材を第2のフィルタ層12のフィルタ材より密に設ける。

【選択図】 図2

特2000-151032

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000223034]

1. 変更年月日

1990年 8月 8日

[変更理由]

新規登録

住 所

静岡県浜北市中瀬7800番地

氏 名

東洋▲ろ▼機製造株式会社